

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日: 2026年3月31日

事業所名: 放課後等デイサービス こども発達支援ハウス 叶

対象人数(保護者)33人 回答者数 15人 回収 45.5%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	3				来年度、施設の立て直しを視野に入れています。 より使いやすい施設を目指します。
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	13	2				新年度より、作業療法士と保育士・社会福祉士のスタッフ2人が配置されました。
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	3		2		大人の事業所と一緒にするので、不便なところもありますが、子ども達の特性に応じて場所を設定しております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	11	2		2		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が 受けられていると思いますか。	14	1			内部障害についていつも配慮 していただき感謝しています。	ありがとうございます。看護師 指導のもと、より学びを深め て参りたいと思います。
	⑥	事業所が公表している支援 プログラム(※2)は、事業所の 提供する支援内容と合ってい ると思いますか。	15					
	⑦	こどものことを十分に理解し、 こどもと保護者のニーズや課 題が客観的に分析された上で、 放課後等デイサービス計画(個 別支援計画)(※3)が作成され ていると思いますか。	13	2			様々な質問や相談に対して即 座に対処していただき、感謝 しています。	ありがとうございます。これか らもスタッフ研修を継続し、相 談、アドバイスできるよう精 進します。
	⑧	放課後等デイサービス計画に は、放課後等デイサービスガイ ドラインの「放課後等デイサー ビスの提供すべき支援」の「本 人支援」、「家族支援」、「 移行支援」で示す支援内容か らこどもの支援に必要な項目 が適切に設定され、その上で、 具体的な支援内容が設定され ていると思いますか。	14	1				
	⑨	放課後等デイサービス計画に 沿った支援が行われていると 思いますか。	14	1				
	⑩	事業所の活動プログラム(※4) が固定化されないよう工夫さ れていると思いますか。	13	1		1		週間プログラムは同じですが、 内容は個別に応じて変えてお ります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑪	契約時に事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14			1		支援プログラム等、新しく制度や法改正も行われております。都度、HUGでお伝えしていきます。
	⑫	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14	1				
	⑬	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	1				
	⑭	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	1				
	⑮	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14			1		Instagramでの発信に力を入れるようになりましたが、かなえる便りの発信などで、先の予定もわかりやすくしたいと思います。
	⑯	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14			1		HUGでは、集団の遊びの中の様子をお伝えするため顔を伏せておりませんが、Instagram等では加工しております。その他、スタッフ研修等でも充分に取り扱っております。
非常時等の対応	⑰	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	2		3		大変申し訳ございません。マニュアルを玄関に掲示しておりますが、今年度はHUGに随時公開して周知してまいります。
	⑱	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8			7		土曜日利用の際、訓練等が多いので、平日利用の学びの活動以外でも行いたいと思います。
	⑲	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13			2		今年度はHUGにて周知してまいります。
	⑳	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12		1	2		大変申し訳ございません。再度、看護師指導のもと、重症度によってその時、送迎時、HUGでもお伝えしていくようにします。
	㉑	こどもは安心感をもって通所していますか。	15					
満足度	㉒	こどもは通所を楽しみにしていますか。	15				毎回通所を楽しみにしてるので、こちらも安心して送り出す事ができています。	ありがとうございます。嬉しい限りです。
	㉓	事業所の支援に満足していますか。	14	1				何かございましたらお気軽にご相談くださいませ。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」は、放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。